



足立区のお知らせ

足立区

足立区千住一丁目50
☎(882) 1111
編集・発行/足立区役所

一般家事相談

家庭生活上のいろいろな悩みごとや、役所への届出、手続方法などについて、区の相談員がご相談に応じます。お気軽にどうぞ。
土・日曜、祝日を除く毎日午前9時～午後4時。区役所(1階)区民相談室。相談料は無料。

一昭和47年度足立区財政状況(上半期)の公表から一

教育費と民生費に71%

区民税負担額(一人あたり)は7,455円

区では、区民のみなさんに区財政の実態を正しく理解していただくために、「区財政状況の公表」を、毎年2回(6月・12月)行なっています。今回は、昭和47年4月1日から9月30日(上半期)までの財政状況と、昭和46年度の決算についてお知らせします。なお、昭和47年度の予算内容については「区のお知らせ」(予算特集/8月17日発行/第268号)で、くわしくご説明しましたので、その執行状況をご報告します。

昭和47年度予算の執行状況

■ 一般会計

昭和47年度予算は、前年度に引き続き「経費の節減と事務の能率化」「積極的健全財政の確立」および、生活環境の整備・青少年の健全育成・社会福祉の充実という区政三本の柱を中心とした「重点施策の積極的推進」を基本方針とした。

当初予算は、213億4,146万6千円をもって発足しましたが、6月に開かれた区議会第2回定例会で、27億901万7千円の補正予算の議決を受けました。また継続事業となっている教育センターの47年度繰越額870万2千円を加えると、9月末日現在、240億5,918万5千円の子算額となり、その執行状況を表1・2、図1・2に示しました。

■ 特別会計

区では、国民健康保険事業と公共用地的取得事業を、特別会計として経理しています。

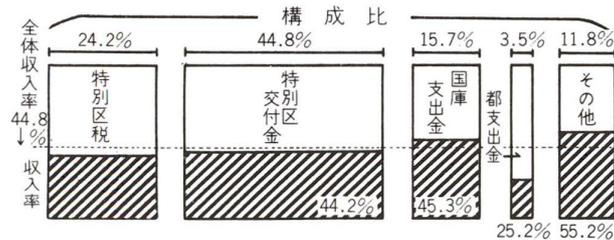
1. 国民健康保険特別会計

この会計は、主として保険料と国・都の支出金でまかなわれています。当会計も6月に若干の人員費等を補正し、9月末日現在41億8,302万9千円を計上しています。その執行状況を、表3、図3に示しました。

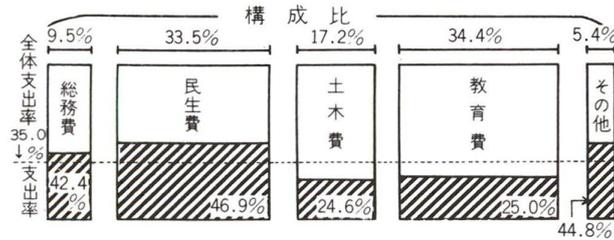
2. 用地特別会計

学校や公園など、公共事業用地的取得事業のために設けた会計で、6月に用地買収費として、2億6,575万円の予算の補正を行ない、9月末日現在で、4億6,615万円の予算額となっています。その執行状況を表3、図4に示しました。

【図-1】昭和47年度一般会計歳入予算収入状況(47.9.30現在)



【図-2】昭和47年度一般会計歳出予算支出状況(47.9.30現在)



【図-3】昭和47年度国民健康保険会計歳入歳出予算収支状況(47.9.30現在)



【図-4】昭和47年度用地会計歳入歳出予算収支状況(47.9.30現在)



注:各図とも斜線の部分は収入済・支出済を表わします。

【表-1】昭和47年度一般会計歳入予算収入状況(47.9.30現在)

科目(款)	予算額	収入額	収入率
特別区税	5,814,488	2,512,376	43.2%
自動車重量課税	105,516	29,582	28.0%
自動車取得税交付金	323,925	112,090	34.6%
交通安全対策特別交付金	62,749	0	0%
特別区交付金	10,770,310	4,760,238	44.2%
分担金及び負担金	93,337	46,291	49.6%
利用料及び手数料	96,121	58,449	60.8%
国庫支出金	3,787,705	1,717,634	45.3%
都支出金	838,666	211,659	25.2%
財産収入	57,104	40,189	70.4%
寄付金	1	1,016	-
雑入金	670,497	395,042	58.9%
雑収入	258,702	439,141	169.7%
諸収入	946,604	450,001	47.5%
特別区債	233,460	0	0%
歳入合計	24,059,185	10,773,708	44.8%

【表-2】昭和47年度一般会計歳出予算支出状況(47.9.30現在)

科目(款)	予算額	支出額	支出率
議会費	259,455	111,692	43.0%
総務費	2,287,957	969,629	42.4%
民生費	8,059,004	3,776,510	46.9%
産業経済費	93,538	40,011	42.8%
土木費	4,141,663	1,019,321	24.6%
教育費	8,278,385	2,072,704	25.0%
公債費	906,965	423,971	46.7%
諸支出金	2,860	2,860	100.0%
子算	29,358	-	-
歳出合計	24,059,185	8,416,698	35.0%

【表-3】昭和47年度特別会計歳入歳出予算収支状況(47.9.30現在)

区	予算額	収入額	収入率	支出額	支出率
国民健康保険	4,180,029	2,025,955	48.4%	1,323,072	31.6%
用地会計	466,150	251,532	54.0%	180,486	34.4%

区民税負担の概況

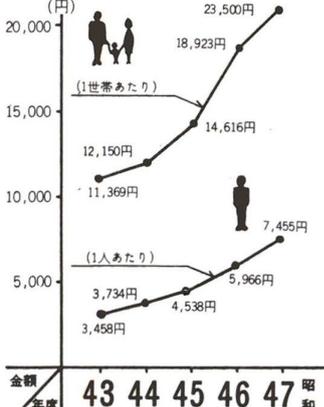
昭和47年9月末日現在の特別区民税は、総額44億6,840万7千円となっており、前年度と比較しますと、9億5,118万7千円27%の増となっています。区民一人あたりおよび一世帯あたりの区民税負担の移り変わりは、表4、図5のとおりです。

【表-4】区民税負担のあらまし(47.9.30現在)

年度	区民税調定額	世帯数	一世帯あたり負担額	人口	一人あたり負担額
昭和47年度	4,468,407	190,145	23,500	599,415	7,455
昭和46年度	3,517,220	185,871	18,923	589,575	5,966
増(△)減	951,187	4,274	4,577	9,840	1,489
増(△)減率	27.0%	2.3%	24.2%	1.7%	25.0%

注:世帯数、人口は足立区世帯人口に2と47年10月1日現在数。

区民税負担の移り変わり



財産・公債・一時借入金

■ 区有財産

昭和47年9月末日現在で、区が所有している財産は、表5のとおり総額561億6,400万8千円です。これを昭和47年10月1日現在の区の人口59万9,415人、世帯数19万145世帯で割ってみますと、一人あたり9万3,698円、一世帯あたり29万5,375円となります。

【表-5】昭和47年度区有財産現況(47.9.30現在)

区分	金額	備考
土地	37,495,410	庁舎、学校敷地等 1,318,368㎡
建物	16,035,876	庁舎、学校建物等 525,618㎡
工作物	1,166,641	門、貯水槽等
立木竹	38,112	
株券等	41,217	電話債券等
基金	805,868	教育センター建設資金積立金等
物品	580,884	一つにつき20万円以上の物品 1,179点
計	56,164,008	

■ 公債

昭和47年9月末日現在の公債現在高は、総額49億5,866万7千円です。その内訳は次のとおりです。

社会福祉施設建設債	1億4,757万2千円
社会福祉施設建設用地買収債	1,560万0千円
公園用地買収債	5億2,325万0千円
学校施設整備債	1億4,114万5千円
学校用地買収債	37億7,520万0千円
運動場用地買収債	3億5,590万0千円

■ 一時借入金

歳計現金が不足する場合、予算に定めるところにより現金を一時借入れることができます。これを「一時借入金」といいますが9月末日現在、一時借入金はありません。

繰越予算の執行状況

昭和46年度予算のうち、昭和47年度に繰越された予算(46年度繰越明許費)は、30事業、6億5,618万1千円ありますが、これらの執行状況を、表6に示します。

【表-6】昭和46年度予算のうち昭和47年度に繰越された予算の支出状況(47.9.30現在)

科目(款)	予算額	支出額	支出率
民生費	184,886	71,260	38.5%
土木費	145,842	123,432	84.6%
教育費	325,453	222,469	68.4%
計	656,181	417,161	63.6%

東京都執行委任予算

この予算は、区一般会計、特別会計とは別に、都知事から都の事務事業の一部を委任されて、区が執行しているもので、小・中学校教職員の給与、失業対策事業経費、母子福祉貸付金などが、そのおもなものです。昭和47年9月末日現在の執行委任額および執行状況を、表7に示します。

【表-7】都執行委任予算(47.9.30現在)

科目	執行委任額	支出額	支出率
一般会計	2,771,194	2,673,524	96.5%
公害対策費	80	80	100.0%
民生費	40,893	38,027	93.0%
労働費	64,305	55,090	85.7%
教育費	2,665,916	2,580,327	96.8%
母子福祉貸付資金会計	6,067	3,359	55.4%
貸付費	6,067	3,359	55.4%
計	2,777,262	2,676,883	96.4%

昭和46年度足立区各会計歳入歳出決算のあらまし

歳入 221億5,471万円
歳出 211億2,587万円

昭和46年度足立区各会計歳入歳出決算が、12月に開かれた区議会第四回定例会で、承認されました。昭和46年度予算も、区政三本の柱を中心に編成し、学校校舎・体育館等の教育施設、保育園、道路、公園等の建設や整備などを行なっていました。その決算のあらましを、次のとおりご報告します。

一般会計

一般会計の歳入歳出決算額は、次のとおりです。
歳入決算額 221億5,471万4千円
歳出決算額 211億2,586万9千円
差引残額 10億2,884万5千円

総務費

交通安全運動 679万7千円
交通災害共済事業 727万1千円
長期計画策定事務 616万5千円
電子計算機による事務
機械化総合体制の開発 4,818万7千円

民生費

民生・児童委員、婦人相談員の活動 882万1千円
福祉援護事務 1,545万6千円
生業資金貸付 1,062万7千円
区民相談 211万4千円
共同管理委託 2,034万4千円
新生活・美化運動 364万6千円
献血推進運動 163万7千円
失業対策事業従事 6,392万5千円
老人福祉事業 1億4,694万1千円
心身障害者福祉事業 5,108万0千円
区民福祉センター(東部・中部・西部・千住)運営 4,368万4千円
健全の家運営 595万7千円
千住区民福祉センター建設 1億6,417万1千円
児童保育クラブの運営(19か所) 2,596万7千円
保育室運営委託 414万1千円
児童手当の支給(延135,857人) 3億9,493万8千円
児童の保育委託(委託児1,932人) 2億6,087万5千円
区立保育園の運営(39園) 1億7,395万3千円
第二谷在家保育園(仮称)建設 4,006万4千円
弘道保育園建設(昭和45年度継続明許) 9,212万1千円
千住あずま保育園建設(昭和45年度継続明許) 5,579万7千円
西伊興児童館(仮称)建設(予算総額7,386万円、昭和47年度執行見込額3,399万1千円) 3,986万9千円

新田児童館(仮称)建設(老人館・職員寮併設)

5,604万1千円
児童保育クラブ建設(3か所) 1,306万7千円
生活保護法による扶助(延150,912人) 29億6,254万4千円
生活保護法外援護 1,491万2千円
国民年金印紙購入費 4億7,023万3千円
母子栄養食品支給(千歳館等) 200万2千円
予防接種事業 2,916万4千円
結核予防事業 1,003万8千円
側溝清掃委託 3,674万1千円
たばこの吸いながら収集 130万9千円
カトハエ駆除 3,110万3千円
ねずみ駆除 250万3千円
あき地管理適正化推進 141万1千円

産業経済費

商工業の振興 5,561万2千円
中小企業融資事業 4,627万1千円
産業振興館の運営 885万7千円

土木費

道路台帳作成(昭和45年度継続明許分) 1億2,149万6千円
振動ローラー等の建設機械購入 824万8千円
工事用材料置場新設(1か所) 734万1千円
私道排水設備助成(161件) 4,568万3千円
水準基標調査委託 123万0千円
道路維持管理 3億1,604万4千円
路面清掃 565万0千円
街路樹維持管理 251万5千円
道路拡幅(昭和45年度継続明許分) 2億103万0千円
路面補修(179,735.7m²) 4億7,966万2千円
側溝改修(6,774.3m³) 6,093万4千円
橋梁新設改良(3橋) 322万5千円
街路灯の維持管理(13,650灯) 6,852万5千円

防犯灯・終夜灯の助成(9,541灯) 956万1千円
街路灯新設(1,624灯) 5,733万2千円
掘きど道路復旧 1,439万1千円
交通安全施設整備(水路ふたかけ、ガードレール、歩道ブロック等) 1億8,725万4千円
東武鉄道西新井30号路切設計変更に伴う負担金 1,500万0千円
私道整備助成(134,260m²) 2億2,339万6千円
公共溝渠維持修繕 8,134万5千円
公共溝渠安全対策(ガードフェンス、ガードレール) 4,984万3千円
花畑川護岸防災 3,990万0千円
公共溝渠改良(昭和45年度継続明許分) 3億8,500万0千円
公共溝渠撤去 1,469万3千円
排水施設整備(ポンプ取替等) 6,706万8千円
排水場の維持管理 4,585万6千円
公園・児童遊園・プールの維持管理(公園88か所、児童遊園94か所、プール4か所) 5,218万5千円
公園新設工事(12か所) 1億3,723万8千円
公園整備 2,355万7千円
若松公園(仮称)公園用地購入(2,837.07m²) (購入価格1億2,805万円、現金払1億2,570万円を含む) 1,050万0千円
中央公園用地購入 931万9千円
児童遊園増設工事(3か所) 671万5千円
児童遊園整備 848万6千円
児童遊園用地購入(2か所、572.26m²) 1,938万9千円
区内緑化事業 5,102万7千円
公衆便所維持管理(8か所) 598万0千円
西新井大師駅前公衆便所新設 493万0千円
北千住駅前広場造成(昭和45年度継続明許分) 2,778万0千円
公害対策 869万9千円
公害測定分析室設置 1,433万5千円

教育費

育英資金貸付事業 744万8千円
教育相談所運営 540万6千円
学校教育指導 852万1千円
児童・生徒の健全生活指導 218万9千円
安全通学運動 299万6千円
教育センター建設 3,012万6千円
足立区教育センター(仮称)建設(昭和46~48年度継続事業) (全体事業費5億5,689万円) 86万8千円
小・中学校管理運営(小学校60校 1,452名級 55,149人、中学校26校 504名級 20,063人) 10億4,521万2千円
特殊学級運営(中学校24学級) 899万0千円
夏季プール開設 2,550万4千円

就学困難児童生徒に対する扶助 3億6,772万5千円
学校給食運営 8,532万9千円
学校医・薬剤師の報酬 4,080万0千円
学校衛生管理 4,018万2千円
小・中学校定期結核予防 1,997万4千円
上総養護学園運営 1,081万7千円
校地購入(小学校10校、46,982.19m²) (購入価格9,344.82万円、現金払1億4,022万3千円、10年分、内2年前置) 4,720万5千円
淵江第二小学校用地購入年賦払子 454万5千円
校庭整備(小学校4校) 5,206万1千円
校舎建設(小学校28校 263教室、6,220万3千円を含む) 21億2,333万3千円
体育館建設(小学校4校) 1億246万5千円
プール建設(中学校4校) 7,650万4千円
給食場建設(中学校2校) 2,842万5千円
ビデオテープコーダー設置(17校) 1,398万5千円

第四中学校2部運営 150万9千円
第四中学校2部用校庭照明 418万0千円
日光民間学園運営 1,120万7千円
移動教室運営 1,176万0千円
岩井臨海学園運営 1,059万1千円
幼稚園管理運営(2園) 291万8千円
江北幼稚園(仮称)建設(昭和45年度継続明許分) 6,866万2千円
関屋幼稚園改築 5,267万5千円
青少年問題対策 565万4千円
青少年教育の振興 2,150万8千円
社会教育指導育成 860万9千円
文化財保護調査 149万9千円
中央図書館管理運営 4,062万6千円
地域図書館の管理運営 1,372万8千円
移動図書館、フィルムライブラリー
郷土資料室等の運営 1,050万5千円
青年館の運営 476万4千円
社会体育指導育成 603万0千円
運動場管理 223万5千円
平野運動場拡張用地購入(8,259.94m²) (購入価格2億456万3千円、2億3,736万9千円、現金払3,280万7千円) 3,280万7千円
運動場盛土整地(千住新橋・平野) 3,143万0千円
体育館の管理運営 495万8千円

公債費

区債の償還元金 4億4,410万2千円
区債の利子 2億9,324万4千円

諸支出金

東京都競馬株式会社払込金 131万0千円
特別区競馬組合分担金 248万0千円

昭和46年度一般会計決算の概要

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 収入少額(人×100). Rows include 特別区収入, 特別区交付金, 特別区交付金, etc.

歳出

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 支出割合(人×100). Rows include 歳入, 歳入, 歳入, etc.

昭和46年度国民健康保険特別会計決算の概要

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 収入少額(人×100). Rows include 国民健康保険料, 一部負担金, etc.

歳出

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 支出割合(人×100). Rows include 総務費, 保険給付費, etc.

昭和46年度用地特別会計決算の概要

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 収入少額(人×100). Rows include 財産収入, 雑収入, etc.

歳出

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 支出割合(人×100). Rows include 用地費, 諸支出金, etc.